

組織名	宍戸地区環境保全会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 26 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 26 ha	15 km	5 km	15 km	0 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	5 年目
農業者以外の 構成団体	宍戸土地改良区 維持管理委員会				
地域の概略	北山白鳥湖から複雑に分岐する水路と支流堰、調整池、機場等を有し、水系は細く長く、水戸線をくぐる広域の管理環境です。施設の老朽化課題と高齢化対応をどうするのか、世代交代を勧めながら、関係者総力で維持管理活動を推進しております。				

◆上半期の活動報告◆

水路の泥払いと草刈り



いつ:2020年 4月5日

北山白鳥湖からの水路、堰、機場廻りの堆積物除去 水路法面等の雑木除去。コロナ対応で地域別、個別の活動とした。

◆今年から新しく取り組んだこと◆

安全対策強化に安全備品の購入と設置



・乗用草刈り作業委託で合理化

・白鳥湖高低差草刈⇒脚立・ヘルメット等

・各機場⇒脚立・ヘルメット等

いつ:2020年 6月17日

白鳥湖緊急草刈り対応(1回目)
乗用草刈り委託



◆今後の展望◆

宍戸地区環境保全会5年目の節目となり、役員と土地改良維持管理委員会との共同活動を進めていく。現状課題の一つに、他地域からの耕作者の多面活動の協力が得られていない。上部からの指導を期待したい。地権者の世代交代と高齢者対策に委託作業の合理化を積極的に進める。



いつ:2020年 8月 2日

第二機場草刈り 農道の乗用草刈り委託

◆令和2年度下半期のスケジュール◆

10月	彼岸花植栽5年目
11月	地域資源保全管理構想作成
12月	役員会、安全講習会
1月	宍戸苑下湧き水排水対策対応
2月	第二機場鉄管水路陥没対応
3月	次年度活動計画案検討
	2019年度決算と報告書まとめ

いつ:2020年 9月6日

白鳥湖草刈り2回目と取水堰堆積物除去草丈が伸びて2回目草刈発生

